

1 米百俵プレイス(仮称)「人づくり・学び・交流エリア」 目指すコンセプト

基本方針

「人づくりと産業振興」を総がかりで支える地方創生の拠点

未来へつなぐ新しい米百俵 — 長岡の歴史や文化、まちづくりの精神で新たな価値を創造する

人
づ
くり

1

未来の長岡を支える
人づくり・学びの拠点
知的創造

産
業
振
興

2

新しい産業を興す
人材・仕掛けの拠点
産業人の育成

3

産業界のイノベーションを促進する
4大学1高専の拠点
産業基盤の強化・新技術開発

創
出

まちなかから市全域へ

・長岡全域のイノベーション
・新たなにぎわいと回遊性を
高める人の流れ

目指す方向・目的

<背景>

社会構造、自然環境の変化
正解がない、正解がわかりにくい時代
描きにくい未来を生きていくには？

<米プレが目指す方向・目的>

心が揺さぶられる出会い、モチベーションが高まり
アクションが生まれ、次のアクションに連鎖する
さまざまなひとと意識を共有し
発想が広がり、新たなアイデアが生まれる



課題に遭遇したとき、ひとりひとりが、
問いをしっかり立てて、未来を拓いていく力が必要

「長岡でいきいきと暮らす“コト”づくり」から
「長岡発の新たなビジネス発信」まで

米百俵の精神・新しい米百俵
(未来への投資)
互尊独尊(修養の場の重要性)

当該地区に根付いている人づくり・まちづく
りの考え方を、新たな施設の整備におい
ても踏襲し、新たな価値の創造を目指します

<コンセプト実施に向けて ~3つの場で5つのプログラムを展開する~>

■3つの場

1

問いを自ら立てることを学ぶ、
創造的な学びの機会を提供する場

自分自身で感じたり、考えたりする学びの機会を展開。
体験を通じ、問いを繰り返していくことにより、新たなア
イデアやビジョンを身に付けていく。
各々の問いに対する答えをみんなで話し合い、新たな
道を見つけたり、互いに学び合う機会をもつ。

2

人に出会い、歴史・地域を知り、自分を知る
新たな価値が生まれるきっかけの場

長岡の歴史、文化、産業、そしてさまざまな考えをもつ“ひ
と”に出会ったり、知ったりすることで、いきいきと生きてい
くための価値(仕事・いきがい・社会貢献活動)とはどうい
うものかを考える。
イノベーションを起こした人などからイノベーション遺伝子
やそのタネをうまく引き継ぐにはどうするか考える。

3

ビジネスを成長させるための
プロジェクト支援の場

NaDeC、市内企業の研究セクション、金融機関、商工会議
所、産業支援機関が集結し、イノベーションのタネをしっ
かりとプロジェクト化(バイオエコノミー、AI画像解析など)
する。
目標共有、工程管理、リソース、リスク、知的財産権などの
マネジメント、評価といった一連の流れを支援する。

■5つのプログラム

① ライブラープログラム

まちなか図書館

- 多様な学びの環境づくりとして、思
いがけない「本」との出会いの機会
を創出する
- 市民が抱える日常の課題をはじめ、
イノベーションのきっかけにつなが
る「本」の相談・紹介を行う
- 米プレのサポートサービスのベ
ースとなる役割を担う

② スタジオプログラム

子どもラボ、若者ラボ、
歴史展示、米プレウォール

- 本やさまざまなメディアによる“知
る”から「体験」、「対話」を通じ、自
らを表現するプログラムを展開する
- 長岡の歴史、地域の情報ははじ
め、自らを表現した“ひと”の情報
を「米プレウォール」で公開し、アク
ションの連鎖を促す
- イノベーションのタネを育てる初
期段階の役割を担う

③ サロンプログラム

イノベーション・産業振興拠点

- 身近な起業相談をはじめ、一定の意識を
持った人を対象にした協業のためのビジネス
マッチング、ナレッジシェアを目指したコミュ
ニティ形成などのプログラムを通じ、交流を促し、
タネを果実にするプロジェクトを進める
- 会員制を導入し、会員向けのネット環境機能
を充実させることで長岡を離れた人に対しても
情報提供、勧誘を継続していく
- イノベーション支援の基幹的な役割を担う

④ フォーラムプログラム

メディアセンター、バンクホール

- 国内外のさまざまな機関とのWeb会議
や先駆的成功者の講演会、また米プレ
で進めているプロジェクトの発表会、展
示会をはじめ、イベントやライブなど、
多くの人々との情報共有を進める
- 新しい技術や話題の製品の紹介イベ
ントを開催し、米プレへの参加の動機
付けとなるようなプログラムも用意する

⑤ 食文化プログラム

レストラン、カフェ、食ラボ

- 米プレの来訪者に交流・くつろ
ぎを与える飲食の提供を基本とし、
サロン事業などではケータリング
サービスも行う
- 食にまつわるミニ講座やトークイ
ベントを展開する
- 地域独自の食文化を用いた新
たな製品開発の支援を行う